

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成30年12月20日 (2018.12.20)

【公開番号】特開2016-105469(P2016-105469A)

【公開日】平成28年6月9日 (2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2015-225257(P2015-225257)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/336 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

H 0 1 L 21/8234 (2006.01)

H 0 1 L 27/088 (2006.01)

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/14 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 29/78 6 1 7 J

H 0 1 L 29/78 6 2 6 C

H 0 1 L 29/78 6 2 2

H 0 1 L 27/08 1 0 2 E

H 0 1 L 27/08 1 0 2 H

H 0 1 L 29/78 6 1 7 N

G 0 2 F 1/1368

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月12日 (2018.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の導電体と、第 2 の導電体と、第 3 の導電体と、第 4 の導電体と、第 1 の絶縁体と、第 2 の絶縁体と、第 3 の絶縁体と、半導体と、電子捕獲層と、を有し、

前記半導体は、前記第 3 の導電体と接する第 1 の領域と、前記第 4 の導電体と接する第 2 の領域と、前記第 1 の領域と前記第 2 の領域との間に配置される第 3 の領域と、を有し、

前記電子捕獲層は、前記第 2 の絶縁体を介して前記第 3 の領域と互いに重なる領域を有し、

前記第 1 の導電体は、前記第 1 の絶縁体を介して前記第 3 の領域と互いに重なる領域を有し、

前記第 2 の導電体は、前記第 3 の絶縁体を介して前記電子捕獲層と互いに重なる領域を有し、

前記第 2 の導電体は、前記第 3 の領域と重なる領域を有さない半導体装置。

【請求項 2】

第 1 の導電体と、第 2 の導電体と、第 3 の導電体と、第 4 の導電体と、第 1 の絶縁体と

- 、第 2 の絶縁体と、第 3 の絶縁体と、半導体と、電子捕獲層と、を有し、
前記半導体は、前記第 3 の導電体と接する第 1 の領域と、前記第 4 の導電体と接する第 2 の領域と、前記第 1 の領域と前記第 2 の領域との間に配置される第 3 の領域と、を有し、
前記電子捕獲層は、前記第 2 の絶縁体を介して前記第 1 の領域および前記第 3 の領域と互いに重なる領域を有し、
前記第 1 の導電体は、前記第 1 の絶縁体を介して前記第 3 の領域と互いに重なる領域を有し、
前記第 2 の導電体は、前記第 3 の絶縁体を介して前記電子捕獲層と互いに重なる領域を有し、
前記第 2 の導電体は、前記第 1 の領域と重なる領域を有する半導体装置。